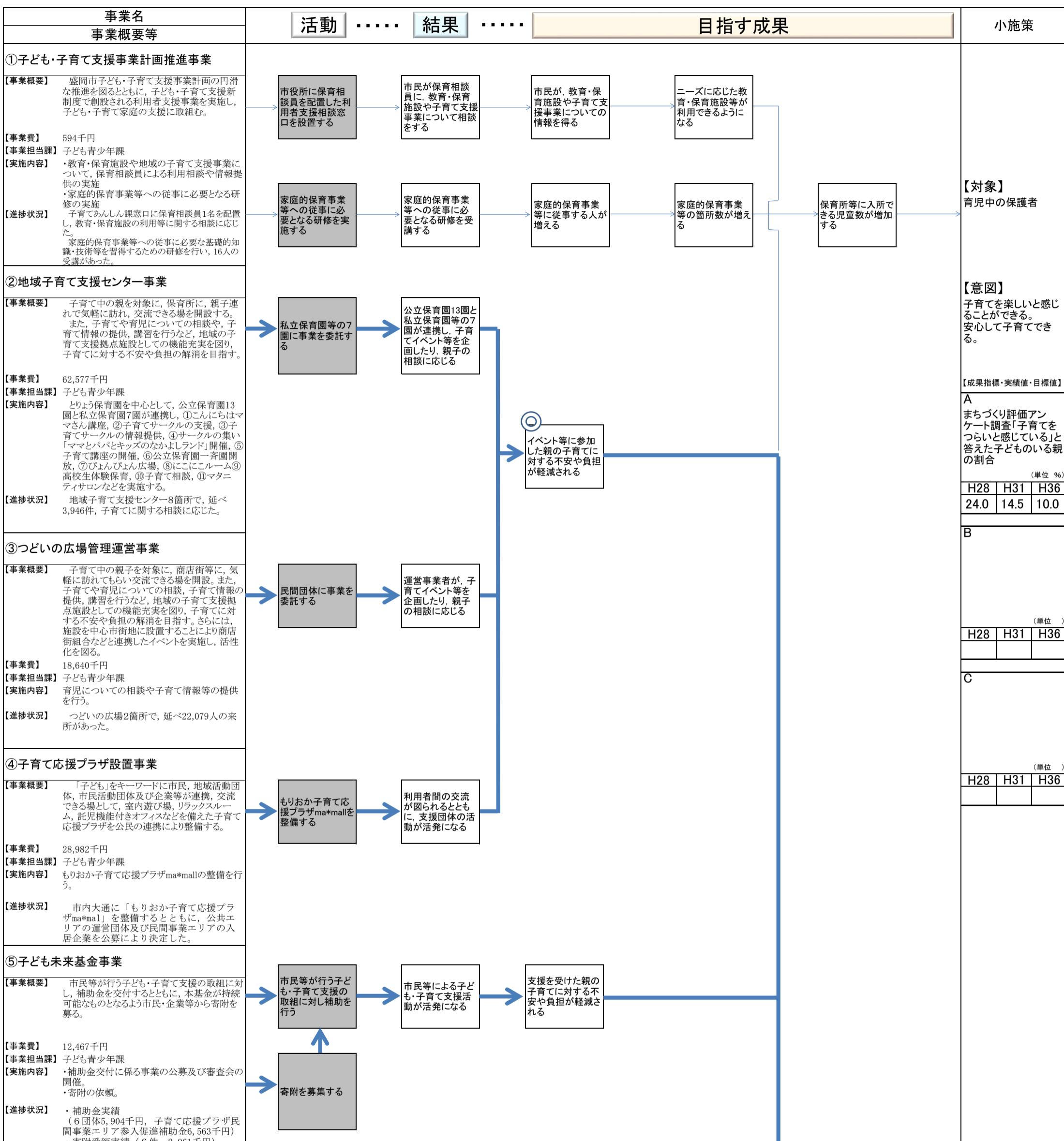
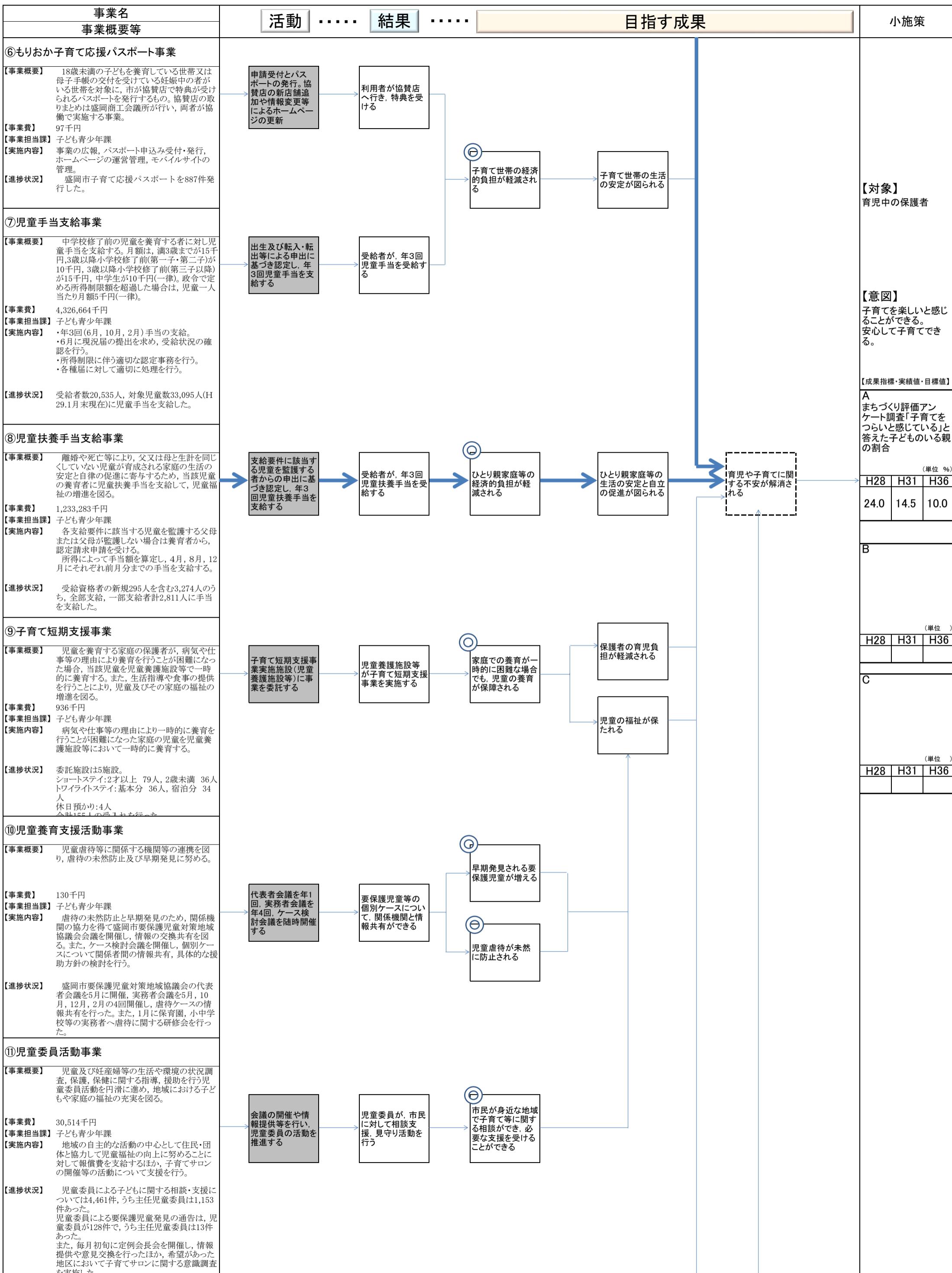


【別紙】

ロジックモデルシート(平成28年度実績評価)

施策コード	2	施策名	子ども・子育て、若者への支援	小施策 主管課名	子ども青少年課
小施策コード	2-2	小施策名	育児不安の軽減		





事業名 事業概要等	活動	結果	目指す成果	小施策
⑫婦人相談員活動事業				
【事業概要】 婦人相談員が、女性から相談を受けて問題の解決に向けた適切な指導を行う。	市役所に婦人相談員を配置した婦人相談の窓口を設置する	問題解決が必要な女性が婦人相談員に婦人問題の相談をする	問題解決が必要な女性が婦人問題における効果的な相談援助活動を受けることができる	婦人問題において、相談者の不安が軽減される
【事業費】 5,598千円				
【事業担当課】 子ども青少年課				
【実施内容】 来所または電話で相談を受け、問題解決に向けた適切な指導を行うほか、母子生活支援施設への入所などの保護を行う				
【進捗状況】 相談者182人(再来53人)から述べ2,327件の相談を受けた。				
⑬家庭相談員活動事業				
【事業概要】 家庭相談員2人を配置し、子どもや家庭内の問題について、電話、来所及び家庭訪問による相談を受け付け、その処遇を検討する。場合により、岩手県福祉総合相談センター(児童相談所)や教育機関、保健機関等の関係機関と連携しながら指導、援助を行う。	市役所に家庭相談員を配置した家庭児童相談の窓口を設置する	問題解決が必要な市民が、家庭相談員に児童家庭問題を相談する	問題解決が必要な市民が、児童家庭問題における効果的な相談援助活動を受けることができる	児童家庭問題における効果的な相談援助活動により、相談者の不安が解消される
【事業費】 5,252千円				
【事業担当課】 子ども青少年課				
【実施内容】 福祉事務所内に設けている家庭児童相談室で担当職員1人、相談員2人が、来庁及び電話により相談を受け、指導等を行い、相談内容により他の専門機関を紹介する。				
【進捗状況】 新規受付分175人の相談を含め、述べ2,247件の相談を受けた。				
⑭盛岡市母子寡婦福祉協会運営事業補助金				
【事業概要】 母子家庭の母及び寡婦が、経済的、精神的自立と社会地位の向上を目指して活動している盛岡市母子寡婦福祉協会に対し補助する事業。	盛岡市母子寡婦福祉協会に補助金を交付する	盛岡市母子寡婦福祉協会が、母子寡婦家庭等に対し学習会や研修会等の事業を実施する	母子寡婦等家庭の福祉の増進が図られる	母子寡婦等家庭の生活の安定と自立の促進が図られる
【事業費】 200千円				
【事業担当課】 子ども青少年課				
【実施内容】 学習会、研修会、他団体との交流活動の行なう盛岡市母子寡婦福祉協会の運営事業に対し補助金を交付する。				
【進捗状況】 平成28年度の運営事業に対し補助金200千円を交付した。				
⑮仕事と生活の調和推進事業				
【事業概要】 子育て・介護・地域福祉における課題解決に資するため、民間企業等における自発的なワーク・ライフ・バランスの推進を促すことで、男女ともに働きやすい環境の整備を促進する。	市内の民間企業等に対しワーク・ライフ・バランスを推進するための知識やスキルを身に付けるための養成講座等を開催する	市内の民間企業等が、ワーク・ライフ・バランスを推進するための知識やスキルを身に付けるための養成講座等に参加する	市内の民間企業等において、ワーク・ライフ・バランスを推進するための知識やスキルを身に付けた人材が増加する	ワーク・ライフ・バランスを推進する市内の民間企業等が増加する
【事業費】 9,501千円				
【事業担当課】 地域福祉課				
【実施内容】 市内の民間企業等のワーク・ライフ・バランスに関する取組状況を把握するとともに、ワーク・ライフ・バランスを推進する人材養成講座等を開催する。				
【進捗状況】 ワーク・ライフ・バランス推進員養成講座や経営者向けのセミナーを開催したほか、市内企業等を対象としたヒアリング調査、ワーク・ライフ・バランス推進盛岡市長賞を実施した。				